

平成 28 年 10 月

会員各位

一般社団法人 日本生殖医学会
理事長 苛原 稔

一般社団法人日本生殖医学会
年会費納入のお願いと留意事項について

拝啓 平素は本会事業に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 28 年度（2016 年）年会費請求書につきまして、まだ納入いただけていない会員の先生方に再度郵送等で送付させていただきましたので、年会費を納入いただきますようお願い申し上げます。

なお、過日より日本生殖医学会雑誌第 61 巻 1・2 号ならびに本会ホームページ上において「年会費値上げのお願い」を申し上げておりましたが、平成 28 年 6 月 17 日開催 平成 28 年度定時社員総会において、会費値上げと定款施行細則の該当部分の改定が承認されました。これにより以下のように本年度より会費額が変更となりましたことも、改めてご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年度まで 正会員：8,000 円

平成 28 年度より 正会員：

医師（医師免許証を有する会員）年会費：12,000 円

獣医師、研究者、または医師以外で医療に従事する者等の年会費：10,000 円

なお、以下については現行通り

- ▶ 名誉会費は納入免除とする
- ▶ 賛助会員の年会費は変更なし
- ▶ 入会金：なし
- ▶ 会計年度： 当年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日
- ▶ 会員の会費納入期限：その年度の 12 月 31 日まで

また、今回の会費値上げに伴い、平成 28 年 4 月 1 日以降ご入会いただいている会員の先生におかれましては、入会時に 8,000 円の年会費を前納いただいておりますので、今回の会費値上げによる差額不足分を今回請求させていただいております。加えまして過年度の年会費不足分がある会員におかれましては、併せて納入いただきますよう、お願いいたします。

なお、会費納入にあたり定款も今一度ご留意下さいますようご連絡申し上げます。

1. 年会費納入に際しましては、ほとんどの会員は問題なく納入いただいておりますが、一部の会員におかれましては、これまでも定期的に納入のお願いをさせていただいているにもかかわらず、長期にわたる会費未納（本会からは連絡がつかなくなり、請求書を送ることもできない方を含みます）となっている会員が存在します。このような会員につきましては、一般社団法人日本生殖医学会定款に則し、会員資格を喪失する場合がございます。

2. 会費納入を完了することが今後の代議員選挙の選挙権・被選挙権に大きく関わります。会費未納の場合には、会員の重要な権利である選挙権・被選挙権が行使できなくなりますので、今一度ご認識いた

だきますようお願い申し上げます。

本会といたしましては、今後とも会費納入の円滑化に努めるとともに、会費を納めていただく会員の皆様方へのサービスの利便性をこれまで以上に図れるよう努力して参る所存です。今後とも、会員おひとりおひとりのご理解とご支援を何卒よろしくようお願い申し上げます。

敬具

<参考>

「一般社団法人日本生殖医学会定款」より抜粋
(経費の負担)

第 7 条 この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、正会員及び賛助会員になった時及び毎年、正会員及び賛助会員は、社員総会において別に定める額を支払う義務を負う。

(会員資格の喪失)

第 10 条 前 2 条の場合のほか、会員は、次のいずれかに該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 第 7 条の支払義務を 3 年以上履行しなかったとき。
- (2) 総社員が同意したとき。
- (3) 当該会員が死亡し、又は解散したとき。